

【資料6】第5次総合計画福祉・教育分野施策一覧

政策	施 策	10年後のめざす姿	住みよさ指標					主な取り組み(案)	取り組み内容(新規・充実分)
			まちづくり指標(案)	基準値	中間値		目標値		
	No	名 称		実績(H27)	目標(R2)	実績(R1)	目標(R7)		
みんなで共に支えあう福祉の充実と仕組みづくり	6 地域福祉の推進	少子・高齢化などにより、多様化する福祉ニーズに対応し、地域課題を市民自らが発見し、課題の解決に向けて、様々な主体が協力し、みんなで支えあうまくなっています。	地域福祉活動への延べ参加者数	65,135 人	67,000 人	69,830 人	70,000 人	1 地域福祉を推進する人材の育成	継:ボランティア活動等への参加促進 継:民生委員・児童委員の活動支援 継:市民後見人の養成と活動支援 継:地域福祉を担う人材の育成
			(参考)「地域の支え合い」に関する市民満足度	17.7%	21.0%	19.9%	25.0%	2 地域における支え合いの仕組みづくり	充:地域による支え合い・見守り支援活動の充実 充:コミュニティソーシャルワーカー(CSW)による相談体制の充実 充:CSWと介護・医療・福祉など関係機関との連携体制の充実
								3 地域福祉活動団体等への支援と連携強化	継:社会福祉協議会等、地域福祉団体の支援体制の強化 継:行政と地域福祉活動団体、及び団体同士の連携の促進
								4 包括的支援体制の充実	充:各種相談事業の充実 新:多機関協働の仕組みづくり
	7 高齢者福祉の充実	高齢者が心身ともに健康でいきいきと暮らすことができる環境づくりが進み、地域の一員として活躍し、健康寿命が延伸するとともに、認知症や介護が必要な状況になってしまっても住み慣れた地域で安心して生活ができます。	要介護認定を受けていない高齢者の割合	79.0%	74.4%	80.8%	77.8%	1 地域における包括的ケア体制の整備	継:地域包括支援センターの機能強化 継:在宅医療・介護連携の推進 充:認知症の予防及び早期発見など認知症施策の推進 継:高齢者の権利擁護や虐待防止の推進 継:介護保険サービスの提供と適正な介護保険運営 継:介護を担う人材の確保、育成
			認知症サポーター数	5,102 人	8,100 人	10,909 人	12,000 人	2 介護予防と生活支援の充実	充:介護予防事業の推進による健康づくりの支援 充:介護予防・日常生活支援総合事業の実施と生活支援体制の整備 継:老人医療費助成事業を重度障がい者医療費助成事業等と整理統合して実施
			60歳以上の高齢者の内、シルバーパートナーメンバー会員登録者の占める割合	2.1%	3.0%	1.8%	5.0%	3 高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進	継:交流機会の創出のための居場所づくり 継:老人クラブ活動の活性化 継:シルバーパートナーメンバー会員登録者の活性化 継:ボランティア・NPO活動等への参加促進
			(参考)「高齢者にとっての暮らしやすさ」に関する市民満足度	13.3%	15.0%	12.7%	20.0%		
	8 障がい者福祉の充実	障がいに対する理解がより一層深まり、社会全体で障がい者を支えるとともに、障がい者の自立と社会参加が進み、誰もが地域でいきいきと明るく暮らしています。	訪問系サービスの利用時間数	83,010 時間	95,000 時間	99,218 時間	107,000 時間	1 障がい者への理解の促進	継:障がいに対する理解の促進 継:障がい者への虐待防止に向けた啓発
			(参考)「障がい者にとっての暮らしやすさ」に関する市民満足度	6.2%	8.7%	5.7%	11.2%	2 自立と社会参加の促進	継:コミュニケーション支援事業の推進 継:就労支援事業所、ハローワークなど関係機関との連携による支援 継:障がい者の地域移行にかかる支援の推進 継:就労への移行、職業訓練等にかかる支援
								3 地域での暮らしを支える地域生活支援拠点等にかかる基盤整備	充:障がい福祉サービスや地域生活支援事業の充実 充:相談支援体制の充実 継:関係機関の連携による支援体制の構築等 継:障がい者地域自立支援協議会との連携等の推進 継:重度障がい者医療費助成事業の実施
	9 社会保障制度の適正な運営	社会保障制度に対する理解が浸透し、すべての市民が健康で安定した生活ができるよう、適正な制度の運営が行われています。	国民健康保険料の収納率	93.7%	94.0%	96.3%	94.2%	1 国民健康保険の健全な運営	継:国民健康保険制度の啓発及び医療費適正化対策の推進 充:生活習慣病予防(特定健康診査・特定保健指導等の保健事業)に係る事業の推進 継:国民健康保険料の収納率の維持・向上
			ジェネリック医薬品の普及率	49.1%	80.0%	77.8%	80.0%	2 後期高齢者医療制度の適切かつ円滑な運営	継:後期高齢者医療制度の普及・啓発 継:後期高齢者医療保険料の収納率の維持・向上
			生活保護現業員の充足率	-	-	100.0%	100.0%	3 国民年金制度の適正な運営	継:国民年金制度の普及啓発、加入促進 継:日本年金機構との連携による年金相談の実施 継:国民年金保険料免除申請等の適正な審査
			(参考)「社会保障制度」に関する市民満足度	7.7%	8.9%	7.4%	10.2%	4 生活困窮者対策の推進	継:生活保護制度の適正な運営 継:生活保護世帯に対する自立支援の推進 継:生活困窮者に対する自立支援の推進
誰もが元気で暮らせる健康づくり	10 健康づくりの推進と医療体制の充実	市民一人ひとりが健康に関する正しい知識と生活習慣を身につけ、市民が自発的に健康づくりに取り組むことで健康寿命が延伸しています。また、市民のだれもが適切な医療を受ける体制が整っています。	がん検診受診率	15.5%	21.0%	21.0%	23.0%	1 生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	継:ここと身体の健康づくりの推進 継:特定健康診査やがん検診など各種健診の受診促進 継:各種予防接種の推進 充:各種団体等との連携による食育の推進
			特定健康診査受診率	40.5%	60.0%	39.6%	60.0%	2 生涯現役で生活できる地域社会づくり	充:地域やボランティア団体との協働による健康づくりの推進 継:健康支援センターによる健康づくりの推進 充:市民主体の健康づくりの促進
			(参考)「健康づくりを進める環境」に関する市民満足度	15.0%	20.0%	16.0%	20.0%	3 安心できる医療体制の充実	継:かかりつけ医を持つことの普及・啓発 充:医師会や関係機関などとの連携による地域医療体制及び感染症予防対策等の充実 継:救急医療体制、休日・夜間医療

【資料6】第5次総合計画福祉・教育分野施策一覧

政策	施 策	10年後のめざす姿	住みよさ指標				主な取り組み(案)	取り組み内容(新規・充実分)			
			まちづくり指標(案)	基準値	中間値	目標値					
				No	名 称	実績(H27)	目標(R2)	実績(R1)	目標(R7)	No	名 称(案)
基本目標2.「育み・学び・思いやり」の質の高いまち											
子どもが健やかに育つ環境の整備	児童福祉の推進	子育て家庭が孤立することなく、子どもの権利が保障され、いきいきと育つ環境づくりが進んでいます。	要対協等研修参加者数	-	-	212人	300人	1 子どもの権利擁護の推進	継:児童虐待防止に向けた啓発 充:児童虐待の早期発見、早期対応体制の強化 充:見守りが必要な子どもとその家庭への支援体制の整備 継:関係機関の連携による支援 充:子どもの権利を守るための相談体制強化		
			児童扶養手当支給停止者の割合(一部及び全部停止)	47.8%	50.0%	46.3%	52.0%	2 障がい児への支援の充実	充:障がい児に対する障がい福祉サービスの充実 継:発達療育にかかる支援事業等の実施 継:障がい児やその家族への相談支援体制の整備		
			(参考)「児童に対する福祉」に関する市民満足度	14.3%	17.0%	15.4%	20.0%	3 ひとり親家庭の自立生活への支援	継:母子・父子自立支援員による相談・情報提供の実施 継:ハローワークとの連携による就労支援の実施 充:ひとり親家庭自立支援給付金事業等自立に向けた支援の強化		
	子育て支援の充実	多様な子育て支援サービスの確保・提供や、地域全体で子どもを支える取り組みにより、子育てと仕事が両立でき、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。	合計特殊出生率	1.11	1.60	1.14	1.63	1 子どもを産み育てやすい環境の充実	継:妊婦や乳幼児に対する健康相談・健康診査の充実 継:母子保健事業の実施		
			乳幼児健康診査受診率	95.6%	96.0%	95.1%	96.5%	2 切れ目のない子育て支援の充実	充:相談体制の充実 充:地域子育て支援拠点事業の充実 継:地域における見守りや子育て支援の取り組みへの支援		
			保育所待機児童数	0人	0人	13人	0人	3 多様な保育サービスの充実	継:延長保育、一時預かり事業等の実施 充:ファミリー・サポート・センター事業の充実 充:保育定員の拡充 充:認定こども園への移行推進 充:病児保育の充実		
			(参考)「子育てのしやすさ」に関する市民満足度	19.2%	22.0%	19.1%	25.0%	4 子育て世帯の経済的負担の軽減	継:児童手当の支給 継:児童扶養手当の支給 継:養育医療給付事業の実施 継:ひとり親家庭医療費助成事業の実施 継:子ども医療費助成事業の実施		
								5 仕事と子育ての両立に向けた支援	充:ワークライフバランスの推進 継:育児休暇制度の取得促進		
ふるさとへの誇りを高め未来を拓く教育の推進	学校教育の充実	学校と家庭・地域が連携したふるさとのつながりによる「学びの里」が構築され、子ども一人ひとりの教育ニーズに応じ、知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を育むとともに、学びの連続性を意識した教育が実践され、安全・安心な環境の中で、特色ある学校運営が行われています。	地域人材の活用回数	299回	330回	399回	360回	1 知・徳・体の調和がとれた「生きる力」の育成	充:確かな学力の定着 充:豊かな情操と道徳心の定着 充:健やかな身体づくりの充実 継:人権尊重の精神の涵養 充:支援教育の充実 充:食に関する指導の充実 継:子どもの読書活動の推進		
			不登校児童・生徒数	119人	110人	136人	100人	2 「ふるさと河内長野」に誇りを持ち、世界へも目を向ける人材の育成	充:伝統・文化等に関する教育の推進 充:英語教育やICT環境等を活用した特色ある活動の充実		
			(参考)「小中学校の教育環境」に関する市民満足度	17.5%	20.0%	16.9%	22.5%	3 幼児期から青少年期まで、継続的な教育の取り組みの推進	充:保幼小連携による幼児期の教育の充実 充:豊かな未来を築く力を育む小中一貫性のある指導体制の充実		
								4 地域総ぐるみで子どもを守り育む教育の実現	充:家庭・地域との協働による学校づくりの推進		
								5 安全・安心で、質の高い教育環境の維持・充実	充:安全・安心な学校施設の維持・充実 充:学校教育を支える教育環境の維持・充実		
	青少年の健全育成の推進	人と人とのつながりを活かした協働のまちづくりを展開し、家庭の教育力、地域の教育力を含めた地域力を高め、地域総ぐるみで子どもたちを守り育む地域社会の実現を目指します。	少年犯罪者数	1,012人	1,000人	422人	400人	1 青少年の健全な成長を支援する体制づくり	継:青少年健全育成に関わる市民や団体等との協働の推進 継:青少年の非行防止の推進 継:ひきこもり、ニートなどに対する支援の推進 充:青少年リーダーの養成、青少年地域活動への支援の充実		
			青少年講座参加者数	1,118人	1,300人	1,359人	1,500人	2 子どもたちの放課後の育ちの保障	充:放課後児童会の適正な運営 充:放課後子ども教室などの充実		
			青少年リーダー数	21人	40人	26人	50人				
			(参考)「青少年の健全な育成」に関する市民満足度	11.4%	15.5%	12.8%	19.0%				

【資料6】第5次総合計画福祉・教育分野施策一覧

政 策	施 策		10年後のめざす姿	住みよさ指標					主な取り組み(案)	取り組み内容(新規・充実分)	
	No	名 称		まちづくり指標(案)	基 準 値	中 間 値		目 標 値			
					実績(H27)	目標(R2)	実績(R1)	目標(R7)			
生涯にわたる多様な学びの推進	15 生涯学習の推進	多様な学習機会が確保され、いくつにあっても、誰もが学ぶことができ、多くの市民が充実した人生を送っており、学びの成果が地域課題の解決やまちづくりに活かされています。	市民交流センター利用人数	-	-	83,256 人	123,000 人		1 学習機会の提供及び学習活動支援の充実	継:「市民大学くろまろ塾」への参加促進と適正な運営 継:市民の自主的な学びの場や機会の充実 継:生涯学習情報の発信強化 継:生涯学習相談体制の整備 継:生涯学習を推進する人材の育成 継:学びの成果を地域に活かす仕組みづくり	
			「市民大学くろまろ塾」塾生数	1,310 人	1,500 人	1,613 人	1,700 人		2 社会教育の推進	充:今日の社会的な課題の解決に向けた講座の充実 充:子どもの体験活動機会の充実 充:学社連携・融合事業の充実	
			社会教育事業延べ参加者数	15,457 人	16,200 人	7,964 人	16,500 人		3 家庭の教育力の向上	充:保護者や地域住民を対象とした学習機会の提供 充:市民や子育て関連機関等との連携による事業の展開 充:市民主体による家庭の教育力向上のための取組みへの支援	
			図書館利用者数	621,046 人	622,000 人	563,008 人	623,000 人		4 図書館の充実	継:子どもたちや市民の読書活動の推進 充:課題解決型図書館に対応した情報発信や資料提供、各種講座の実施 充:公民館図書室・自動車文庫の資料整備など読書環境の拡充 充:ICTを活用した図書館サービスの充実 充:地域や市民との連携による読書活動の推進	
			(参考)「各種講座や施設など生涯学習の環境」に関する市民満足度	15.4%	17.0%	14.2%	18.5%				
	16 歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興	市固有の文化が多様な担い手によって保存・活用されるとともに、郷土に愛着をもつた市民が歴史と文化あふれる環境のもとで質の高い生活を送っています。また、豊かな文化芸術に触れ、多様で自主的な文化芸術活動が活発に行われています。	文化振興事業延べ参加者数	57,030 人	58,500 人	40,192 人	60,000 人		1 歴史文化遺産の保全・活用	充:歴史文化遺産の調査・研究の推進 継:歴史文化遺産の保存の推進 充:活用を通じた地域への愛着と誇りの醸成 充:保全・活用の担い手の育成・確保 新:継承を通じた豊かな地域社会の構築 継:公開、展示、講座、図書刊行等を通じた情報の発信	
			指定登録文化財数	192 件	197 件	198 件	202 件		2 文化・芸術の振興	継:文化会館における文化芸術活動の充実 充:文化芸術活動を行う機会の提供・支援 充:文化的な伝統(古典)の普及・啓発 充:教育現場や地域での芸術普及活動の推進 継:文化会館の適正な運営、維持・管理	
			滝畠ふるさと文化財の森センターの入館者数	4,910 人	5,000 人	2,513 人	5,250 人				
			ふるさと歴史学習館でのアンケート調査による認識度・印象度把握	-	-	-	80 点				
			ふるさと歴史学習館主催事業参加者数	-	-	-	1,100 人				
	17 生涯スポーツ活動の振興	スポーツに取り組む環境づくりが進み、誰もがスポーツに親しむことができ、地域コミュニティ形成や、市民の健康づくりにつながっています。	(参考)ふるさと歴史学習館の入館者数	7,632 人	11,500 人	5,314 人	6,550 人				
			文化会館の入場者数	210,285 人	221,000 人	162,245 人	230,000 人				
			(参考)「歴史文化遺産の保存・活用」に関する市民満足度	17.6%	22.6%	25.2%	27.6%				
			(参考)「文化芸術活動などの環境」に関する市民満足度	15.1%	17.5%	16.2%	20.0%				
			スポーツ施設利用率	41.6%	50.0%	36.5%	55.0%		1 生涯スポーツ活動の振興	継:スポーツ振興組織の育成・支援 充:スポーツイベント・スポーツ教室の充実 充:スポーツ大会等の開催・誘致 継:競技スポーツ活動の推進 継:指導者の養成、確保 継:高齢者の運動の機会の提供	
			学校開放事業利用者数	375,041 人	380,000 人	207,681 人	400,000 人		2 スポーツ施設の充実	継:学校スポーツ施設等の有効活用 充:スポーツ施設の整備・充実 継:市民ニーズにあった施設運営	
			市民スポーツ大会参加者数	7,171 人	7,500 人	6,881 人	8,000 人				
			(参考)「スポーツ施設や活動などの環境」に関する市民満足度	12.6%	20.0%	15.0%	30.0%				